

令和7年度 国立病院機構熊本医療センター附属看護学校同総会

定期代議員会議事録

日時：令和7年5月17日（土）13時～14時30分

場所：熊本医療センター附属看護学校 教室 2.3

出席者：代議員 50名（委任状 28名）

1. 開会

副会長より開会の挨拶がされた。

2. 物故者黙祷

3期生、9期生の会員がお亡くなりになった。本同窓会OBの方々のご冥福をお祈りして、1分間の黙祷を行われた。

3. 同窓会会長挨拶

会長より挨拶がされた。

4. 新旧役員自己紹介

5. 看護学校の近況報告

看護学校教育主事よりパワーポイント資料を使用して、看護学校の活動や近況報告が行われた。

6. 議長選出

立候補者なし。

→60期会員の推薦により、56期会員を、代議員過半数の承認を得て、今年度代議員会議長に選出した。

同窓生76期のうち、議決権のある各期生代表の参加50名、委任28名があり、同窓会会則第16条をもって、代議員会成立とし議事を進行した。

<議事>

1. 令和6年度活動報告

副会長より活動報告がされた。…資料1

2. 令和6年度会計報告
会計より会計報告がされた。…情報保護のため資料添付なし
3. 会計監査報告
監査代理：59期会員より会計監査報告がされた。…情報保護のため資料添付なし
→過半数の賛同を得て承認された。
4. 令和7年度活動計画案
新副会長より活動計画案が説明された。…資料4
5. 令和7年度予算案
新会計より予算案の説明がされた。…情報保護のため資料添付なし
→16期会員より意見があり、創立80周年記念式典に向けて、実行委員の交通費を同窓会の支出（項目：役員諸費用）として、追加してはどうかという案が出された。
これに関して会長より役員に一任してもらい、決定していくということの説明があり、過半数の賛同を得て承認された。
6. 同窓会会則の変更点についての報告
会長より…資料6
2024年度代議員会で検討された会則の変更（2024年度代議員会で検討された役員手当の項目が会則へ追記されたこと）について説明がされた。
→過半数の賛同を得て承認された。
7. 創立80周年記念式典の日程・実行委員の確認
会長より記念式典の概要について説明がされた。…情報保護のため資料添付なし
●開催は令和8年9月12日（土）に決定したことが、看護学校の近況報告の中で田中教育主事より公表があった。昨年度代議員会で検討された会則の変更点についての報告、実行委員の立ち上げを記念式典の前の1年前とすることが説明された。
●委員等の選任について委員長、副委員長の案が提案された。また、もう1人副会長を募りたいとの提案があった。
→実行委員会の立ち上げ、副実行委員長の選任について、過半数の賛同を得て承認された。
8. 議事録のデータ化について
会長より
看護学校のホームページに議事録のアイコンバーをつけることとなった。パスワード

をつけると月々料金がかかること、パスワードをどのように管理していくか等を役員でも検討し、無料かつパスワードなしで議事録を掲載することになった。個人情報保護の観点から、個人名や収支は削除して掲載する方向で行きたいという提案があった。→過半数の賛同を得て承認された。

9. 同窓会役員担当の現状と問題について

会長より

現在、卒後14年目、15年目の代が同窓会役員を担当している。平日に集まる機会があること、看護学校とのやり取りをする必要もあることから、熊本医療センターで働いている会員が融通は効くため、現在は熊本医療センターで働いている同窓会会員が役員を担当している現状である。しかし、結婚や出産を機に辞職する同窓会会員も多く、熊本医療センターで働いている会員が少なくなっているため、役員をできる会員も少なくなっている。子育て中の役員メンバーが多く、子育て・仕事をしながら、同窓会役員の仕事をするには負担が大きく、時間を確保しがたい状況である。

→意見等出なかったため、今後助言等あればその都度声をかけてもらえると嬉しいと、議長より提案があった。

また、16期会員より、お互い助け合って、できる人が少しでも手助けしていける雰囲気になればいい。しかし、すぐには解決できない問題のため、1人1人が助け合っていて欲しい。

会長より、集まることが負担になっていけば、ZOOMで会議をする等、少しでも負担を軽減する方向を模索したい。

10. その他、連絡事項

1) 会長より、来年の定期代議員会は、創立80周年記念式典と同日に総会として行う予定でいる。記念行事では、祝賀会は通例として同窓会が担当することになる。また、記念品は学校が計画していくことになるが、アイデアや要望があれば募りたい。

→41期会員より、60周年記念式典で会長をし、その際の反省点を踏まえて会則を変更した。実行委員を募るにしても、協力・連携できる同窓会員が担ったほうがいいのではないかと思う。

その意見を踏まえ、多くの意見が出た結果、創立80周年記念式典の副実行委員長1名を追加選任した。副実行委員長の選任について、過半数の賛同を得て承認された。

2) 弔慰金について

副会長より、弔慰金について説明された。同窓会事務局は看護学校となっているので、看護学校に連絡をいれてもらうこと。葬儀に参列された方が同窓会名義で弔慰を示し、後日領収書等を送付することで、会計より後日現金書留で送金すること。弔慰金は同窓

会会則で額が決まっている。同窓会から直接弔慰金を送る場合は、喪主様の氏名・住所・電話番号が必要という旨の説明があった。

また、今回の配布資料には個人情報も記載されているため、㊫がついているページは特に厳重に管理をしてもらうことを伝達された。